Press Release

報道関係者各位
プレスリリース

2015 年 6 月 29 日
全研本社株式会社

ビジネスパーソンが考える引退時期は「定年まで」が 44%

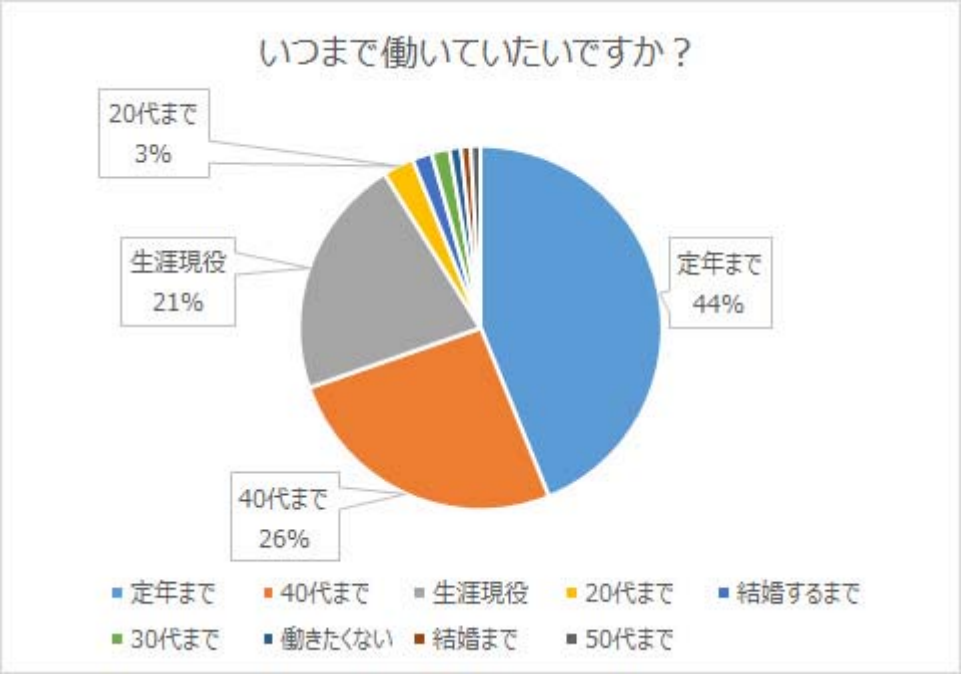
～瓦版「働き方白書」仕事をいつまで続けるかについて調査～

全研本社株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林 順之亮）が運営する働き方と天職を考えるウェブマガジン「瓦版」(http://www.w-kawara.jp/)では、若年リタイアについてと、引退後の過ごし方について調査いたしました。

調査結果詳細　http://w-kawara.jp/work-styles-white-paper/you-work-forever/

先行き不透明な日本。ビジネスパーソンは、何歳まで働くことを想定しているのでしょうか。今回の瓦版リサーチ企画「働き方白書」では、退職時期からその後過ごし方などについて聞いてみました。

調査対象は瓦版ユーザー。人数は男性 300 人、女性 422 人。年代は 20 代 389 人、30 代 180 人、40 代 115 人、その他 38 人。ではみてみましょう。



「いつまで働いていたいか？」の質問に対し最も多かった回答は「定年まで」で 301 人。全体の 44%でした。次いで、大きく離れて 177 人が「40 代まで」(26%)、「生涯現役」が 147 人（21%）と続きました。

やはり「定年まで」というのが“定番”のようです。ただ、「40 代まで」が次点というのは意外な感じがすますね。「50 代まで」が 6 人いるのですが、そこまで行くともう「定年まで」となるので、消去法的に早期リタイアのタイミングとして 40 代が多くなったのかもしれません。

特筆すべきは、リタイアのタイミングという質問に対し「生涯現役」を選んだ人が 2 割強もいたことです。その背景として、老後の年金を含む生活に対する不安を感じ、将来の仕事設計についてしっかりと考え始めている人が増加していることが見受けられます。実際問題として、定年後の雇用需要が一つの壁になりそうですが、労働人口の減少を抑えるためにも、積極採用を試みる企業は増えると考えられています。

「その他」の自由回答では「やりたい仕事ならずっとやっていたい」、という条件付き生涯現役派や「今すぐにでも辞めたい」という即日引退派、「引退できる資金ができるまで」という超現実派の意見がありました。何のために働くのかを考えさせてくれる声といえそうです。

では、辞めた後どうするのでしょうか。これは 2 つに割れた印象です。トップが「ひたすらのんびり」で 314 人（43%）、2 位が「趣味に没頭」で 246 人（34%）となりました。定年まで働く予定の人が多かったことを踏まえると 1 位の結果は納得ですね。2 位が肉薄したのは、趣味を持つビジネスパーソンが多いということの裏返しなのかもしれません。

いつまで働き続けるのか、というのは従事している仕事との関係を考えさせられる気軽なようで深いテーマといえます。いつまでも働き続けたい、と思える仕事ならベストですが、生活のために仕方なく続けざる得ない仕事なら、少し残念です。もっとも、どんな仕事でも考え方次第ですから、辛くてもせめて前向きに取り組みたいものですね。

【日本人の平均退職年齢】
経済協力開発機構（OECD）の 2007 年から 2012 年の資料によると、日本人の平均退職年齢は、法定定年年齢 65 歳に対し、男性で 69 歳、女性 66.7 歳となっている。定年以降も働いている人が多い結果だが、年金問題等もあり、今後、定年は 70 歳まで延長される可能性もある。実質的に“生涯現役”となりかねない状況といえる。

■調査概要

調査方法	：インターネット調査
調査機関	：2015/4/21～2015/6/2
有効回答者数	：722 人
回答者の属性	：20 代 53.8%、30 代 24.9%、40 代 15.9%、その他 5.2%
男女内訳	：男性 41.5%　女性 58.4%

■働き方と天職ウェブマガジン「瓦版」とは

働き方はいま、少子高齢化とテクノロジーの進化によって、過渡期を迎えています。もはや企業の寿命よりも人が働く期間のほうが長い時代です。「瓦版」では、働き方が新しいカタチへとシフト

していく中で、多様化する価値観や働き方に着目。様々な道にスポットを当て、一人でも多くのワーカーが、自分に合った働き方（天職）にたどり着けるお手伝いをしたいと考えています。激変する社会環境の中で、より最適なあり方を探求する企業、より自分らしさにこだわるワーカー…。瓦版は、「働く」を構成するあらゆる要素に広くアンテナを張り巡らせ、最先端の情報を発信し、「働く」を様々な角度から考える糧とヒントと議論の場を提供します。

■会社概要

会社名	：	全研本社株式会社
代表者	：	代表取締役社長　林 順之亮
所在地	：	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-4-11 全研プラザ
設立	：	1975 年（昭和 50 年）5 月 2 日
資本金	：	56,050,000 円
グループ資本合計	：	1,003,430,000 円
URL	：	http://www.zenken.co.jp/

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
全研本社株式会社　e マーケティング事業本部
Tel：03-5324-2581